

教科		理科	科目	化学基礎		学年	1	単位数	3
類型		共通 ・ 文系 ・ 理系			履修規程	必修 ・ 選択			
学習の到達目標					使用する主な教材				
日常生活や社会との関連を図りながら物質と その変化への関心を高め、化学の基本的な概念や原理・ 法則を理解させ、科学的な見方・考え方を養う。 センター試験に対応できる学力を到達目標とする。					高等学校化学基礎（第一学習社） ネオパルノート化学基礎（第一学習社）				
期	月	配当 時間	学習内容		学習の具体的内容とねらい				
第 一 学 期	4	7	序章 化学と人間生活 1章 物質の構成 1節 物質の成分 2節 原子の構造と元素の周期表		単体・化合物・混合物について理解する 原子の構造及び、陽子、中性子、電子の性質を理解する 元素の周期律及び電子配置と周期表との関係を理解する				
			1	中間考査					
	5	14	3節 物質と化学結合		イオンの生成を電子配置と関連付けて理解する イオン 結合及びイオン結合の物質を理解する 金属結合及び 金属結合及び金属の性質を理解する 共有結合を電子配 置と関連付けて理解する 分子からなる物質を理解する				
			2章 物質の変化 1節 物質と化学反応式 物質と濃度		物質と粒子数、質量、気体の体積との関係について 理解する				
			1	期末考査					
	7	7	1節 物質と化学反応式 状態変化と気体の圧力		粒子の熱運動と温度及び物質の三態変化との関係を 理解する				
第 二 学 期	8								
	9	9	1節 物質と化学反応式 化学変化と基本法則		化学反応式は化学反応に関与する物質とその量的関係を 表すことを理解する				
	10	1	中間考査						
	11	13	2節 酸と塩基の反応 酸と塩基 水素イオン濃度 中和と塩 中和滴定		酸と塩基の性質及び中和反応に関与する物質の量的関係 を理解する				
			1	期末考査					
	12	8	3節 酸化還元反応 酸化と還元		酸化と還元が電子の授受によることを理解する				
第 三 学 期	1	8	3節 酸化還元反応 酸化剤と還元剤の反応		代表的な酸化剤・還元剤について働きを理解する				
	2	9	3節 酸化還元反応 金属のイオン化傾向 酸化還元反応の利用		酸化還元反応と日常生活や社会とのかかわりについて 理解する				
	3	1	学年末考査						
		1	1年間のまとめ						
評価の方法			定期考査、授業中に実施する小テスト、提出物で総合的に評価する						